

申請理由		様式			
		1	2	3	4
4	疾病などにより、職に就くことができない (入院、通院、リハビリなどにより、年間を通じて職に就けない。)			●	
5	心身に障害がある			●	
6	り災により経済的に修学が困難である	●		●	
7	職に就く意思はあるが、職がなく求職中である			●	●
8	その他、家族の看病など、やむを得ない理由がある			●	

≪ 作成上の注意点 ≫

1 定職に就いているもの・自営業

定職の場合、様式2の証明者は、勤務先。証明によらない場合は、在職証明書、雇用契約書の写し、給与明細、タイムカードの写しなどの添付でも可。自家営業の場合、様式2の証明者は、第三者（民生委員、各業種組合の長、町内会長など）による。

2・3 パートまたはアルバイト

様式2 および 様式4 の証明者は勤務先。証明によらない場合は、在職証明書、雇用契約書の写し、給与明細、タイムカードの写しなどの添付でも可。自家営業の手伝いの場合、様式2 および様式4の証明者は、第三者（民生委員、各業種組合の長、町内会長など）による。

4 疾病

様式3の証明者は、医師。証明によらない場合は、医師の診断書を添付する。

5 心身障がい

様式3の証明者は、医師、臨床心理士など。証明によらない場合は、障がい者手帳の写し、医師の診断書、臨床心理士の証明を添付する。

6 り災

証明者欄の記入は必要ないが、り災証明書の写しを添付する。

7 求職中

様式3に雇用保険受給資格者証の写し、ハローワーク求職申込書類（求職受付票など）を添付。

新たに入学した1年次生（前年度3月中学卒業者に限る）をのぞき、あわせて前年度90日以上勤務した実績が必要。

様式4の証明者は、勤務先。証明によらない場合は、雇用契約書、給与明細、タイムカードの写しなどの添付でも可。

8 その他

様式3の状況などの証明は第三者（民生委員、町内会長など）による。